



この度の台風は、各地で甚大な被害をもたらしております。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、先のラグビーワールドカップは南アフリカの優勝で幕を閉じましたが、日本代表の大健闘もあり空前の盛り上がりを見せました。

日本での開催におきましては招致委員の遠山友寛先輩(S21回)、そして熊本開催では、野口光太郎先生(S31回)のご尽力がとても大きかったと聞いております。お二人のご功績を誇りに思いますと共に深く感謝申し上げます。

私も九州学院ではラグビー部に3年間所属(3年時は主将)しておりました。当時の環境は今では考えられない程劣悪で、練習場所は野球部と重なっており、砲弾のごとく外野ノックが飛んできます。グラウンドから外に出ると全力疾走の陸上部から「どけどけ!」の罵声。コートが重なるハンドボール部とはぶつかる事もしばしばでした。他校とラグビーで戦う前に他のクラブとの戦いをくぐり抜けなければなりません。とは言え、当時はむしろそのような環境を楽しんでいたくらいは御座いました。

賀久善介先輩(S6回)制作寄贈のスクラムマシーン、ボールも先輩たちの寄付。指導して下さるのもOBの先輩方。もちろん父兄会も存在せず、合宿費用、ボール代はアルバイトで捻出し、合宿先や練習試合も全て自分達で決める合議制でした。

強くなりたいとの単純な発想からか練習試合の相手はなぜか商大、熊大、東海大、熊工大の大学生が中心。当然のごとく何度も救急車で運ばれる始末。また、強い部活の退部者をスカウトしたり、練習に来ない人の家には頻繁に誘いに行きました。(迷惑千万ですね)おかげ様でチーム力は向上し、県大会では準優勝まで到達でき、県外の強豪校にも度々勝利することができました。

ラグビーは私の青春の全てといっても過言ではなく、それは一緒に頑張った皆も同じだと思っています。

仕事多用の中監督を引受けて頂きました富永敏夫先輩(S22回)、やんちゃな我々の面倒を見て頂いた部長の上村裕俊先生、OBの方々にも感謝しかございません。

ラグビーの言葉があります。「一人はみんなの為に、みんなは一人の為に」。そのご恩への感謝の気持ちを込めまして、東京九学会の運営に携わって行きたいと思えます。

今年の東京九学会は、清永雅也さん(S62回)が、「熊本の桜が3度咲く頃」を熱唱頂きました。「益城町の、」で始まるフレーズは涙なしには聴けませんでした。次回も多くの方々に喜びと感動を提供出来ますよう努力いたす所存です。

来年の東京九学会は、7月4日土曜日夕刻、学士会館にて開催いたします。どうぞ皆様ご参加頂きます様心よりお願い申し上げます。

幹事長 S32 高森重視



令和元年度会員総会

於 学士会館

7月6日(土)KG会新卒生歓迎 TOKYO バスツアー
パノラマドライブ参加者も到着し、総会は 5 時 30
分定刻に、讚美歌 312 番の斉唱で始まりました。

今回の総会・懇親会への
参加者は、阿部院長、山崎
同窓会長、小手川副会長、
田代 稔先生、村上事務室
参与をはじめとする来賓、
会員、新入学生含め凡そ
120 名で、総会冒頭、島本
会長から 謝辞、会務・会員
の活動報告の他、会の状況
に鑑みて維持会員制度を設けるとの表明がありまし
た。続いて、阿部院長から学院の活気と発展・充実
を伝えるスピーチを頂いたので、本報に続いて日英
両文で掲載させていただきます。



阿部英樹院長



在京学生、新卒生が登壇して自己紹介

テニス、卓球、柔道、ボクシング、バスケットボール、
バレー、チアダンス、相撲等の各部の OB・OG が次々
にコールされてのデモンストレーションに会場は
大いに盛り上がりました。フィナーレは、校歌斉唱。
フレー！フレー！九学 フレー フレー 九学！

阿部院長スピーチ

九州学院 各界の卒業生の活躍を聞く度に活力が
湧きます。先ず、ヤクルト 村上君が頑張っています。
ホームラン打った姿を見ると、私は 朝から元気にな
ります。つい最近、7月5日付け日経新聞、その
スポーツ欄に7段抜きで村上君の満塁ホームランの
記事が載っていました。もうこれには、飛び上がっ
てびっくりしました。日経のスポーツ欄で7段使う
ということは、滅多に滅多にありません。高校出て
2年目までに20本以上のホームランを打ったのは
松井秀喜さん以来のことで、あれからもう25年が
経っています。松井秀喜選手の背番号は55番。村
上君も55番です。そして、松井秀喜さんと言いま
すと、大リーグ ニューヨークヤンキースで頑張っ
ている時に、一年間、日本の民放の代表として取材
したのが九学卒のフジテレビアナウンサーの福永
君です。こういう風にいろいろの点と点で繋がっ
ていて私は幸せです。



中央は 遠山参良先生曾孫 遠山明美 様

懇親会では来賓方に登壇してスピーチを頂き、年
長会員表彰・花束贈呈があり、今回のメインイベ
ントは、シンガーソングライター 清永雅也さん (S62)
のステージで、「熊本の桜が3度咲く頃」他が演奏
されました。

宴が進む中、祭り九学
会のプレゼンテーション、
新卒者が登壇しての自己
紹介に都度、拍手喝采が
起りました。

そして、敬愛会、水泳、
グリーンクラブ(合唱)、
野球、陸上、ハンドボール、



日本の伝統芸能普及集団

喜楽會

成田家笑仙一座

会長・座長 成田家笑仙

こと 森田 茂 (S4)

〒332-0012 川口市本町3-1-15 タカラサンロージェ 1103
TEL/Fax:048-234-8241 携帯:090-9973-0389



株式会社 バイオプラン

〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル5階
Tel 03-3255-0876 Fax 03-6206-4812
http://www.bioplan.co.jp
E-mail: yamashita@bioplan.co.jp

代表取締役 山下 哲郎 (S10)

事業内容

- 乳酸菌及びその他の有用微生物の開発、販売
- 畜水産用及びペットの疾病予防、栄養剤の企画、開発、販売
- 健康食品の企画、開発、販売
- 環境改善剤の開発、販売
- 食品原料の販売
- 商品開発全般のコンサルタント(調査、企画、提案、開発等)

さて、学校のことで。女子の入学者が今年は半数になりました。これも、もうびっくりです。30年ほど前の1期生、2期生の頃は一割もいなかった女子でしたが、それがここまで来ました。有難いことです。そして、文武両道を行くということで、今、頑張っています。特進クラスも随分変わりました。かつては、“囲い込み”をやりました。私が担任をしていた時なんかには、朝から夕方8時頃まで学校でした。日曜は教会ということで、日、月、火、水、木、金、土を生徒たちと過ごしました。教会に行って大学に入った生徒も何人かおられます。その時のメンバーが今日もここに来ていると思います。

今、私達の学校も生徒が自分の時間の使い方を選択できるように改めています。学年9クラスのうち4クラスが特進クラスとなって、レベルも随分上がっています。高校入試で、九学にどうしても来たいという一般生の専願入試の競争率は実質約2倍になり、一般入試競争率実質6倍ほどになりました。来年、反動が来るかも知れませんが・・・受け入れられれば、500人か600人入れたいのですが、340人ほどで止めています。中学も3クラス維持出来ています。市内に私立の中学8校ありますが、110人規模で入れる中学は九州学院だけです。

今日から高校野球が始まります。昨日は坂井監督と話しました。九学にはまだ無名ながら有望選手も数名います。「皆で甲子園に行こう。楽しみにしているから連れてって下さい」という気持ちでいます。

そして勉学面でも、高校3年のトップが、あるアメリカの保険会社の、高校生トップエリートを毎年夏に50人ずつを留学させるプログラムの今年の50人の中の一人に選ばれて、彼女はハーバードを目指しています。推薦状は十数校に出しました。それから英検という資格ですが、2級をとれば熊高の上位3分の1のレベルと言われています。取得者が本校で、3年前は20数人から、2年前は41人になり、そして去年は81名になりました。上がり方も急上昇です。

こういう生徒達に“卒業までの間、一緒に青春を過ごそうじゃないか。私達の学校は高校3年とか大学4年とかいうスタンスでは考えていない。100年単位で考えよう。君達が変わると次の代も変わる。九学の精神を元に成長して行こう”と私は言います。

県立劇場で行われる学校説明会には約1600人集まります。学校説明を県立劇場で行うのは九学だけです。そのあと学校へ移動して校内を案内ということになります。

学校の校舎も地震から3年経ちました。電車通りから入って右側にある昔の校舎は全く新しくなりました。別世界です。また、入ってすぐ正面のところには九中の新しい校舎が建っています。これも、学校の公式ホーム・ページでご覧いただけます。ホームページは毎日更新されて、九学、今日は何やっているか・・・が分かるようになっており、県下ダントツの充実度です。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。今日はお招きいただきまして有難うございました。

Every time I hear about how graduates of Kyushu Gakuin are flourishing in different fields, I feel invigorated. First of all we have Mr Murakami playing very well with the Yakult Swallows. When I see him hit a homerun, I'm energized from the morning. Just recently on July 5th in the sports section of the Nikkei Newspaper, there was a 7 column article about his homerun. When I saw this, I was so surprised and it made me jump for joy. Having a 7 column article in the sports section of the Nikkei Newspaper is truly rare. Having someone hit 20 homeruns within 2 years of graduating high school is something which has not been achieved since Hideki Matsui - over 25 years ago. Coincidentally, both Matsui and Murakami's uniform number is 55. Also, when Matsui was interviewed for a full year by Fuji TV regarding his achievements in the Major League with the New York Yankees, the representing reporter, Mr Fukunaga, is also a graduate of Kyushu Gakuin. Being able to see this kind of connection between alumni makes me very happy.

Now let's talk about our school. This year, the number of new female entrants reached 50%. This is also a great surprise. In the 1st and 2nd terms about 30 years ago, this number was less than 10% so we have come a long way which I am grateful for. We are also doing well in terms of both academics and sports. Our advanced classes have also changed a lot. In the past we were a lot more "enclosed". Back in the days when I was a homeroom teacher, school was from morning till around 8pm. Sunday was a church day, so I spent every single day of the week with my students. There were a number of students who attended church and were also able to enter university. Some of these students are still with us to this day.

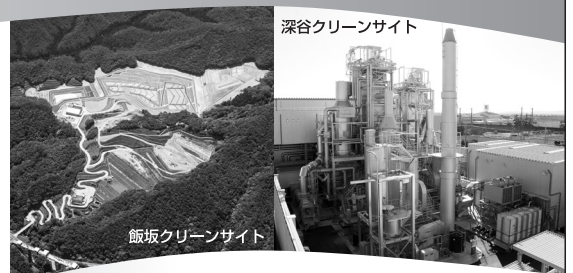
廃棄物処理を通じて社会に貢献します

株式会社クリーンテック

飯坂クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒960-0261
福島県福島市飯坂町中野字赤落27番
TEL:024-541-2811 FAX:024-541-2510
東京事務所
〒163-0712
東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル12階
TEL:03-6304-5010 FAX:03-5323-6750

株式会社クリーンテックサーマル

深谷クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒366-0812
埼玉県深谷市大字折之口1985
TEL:048-572-3445 FAX:048-572-3446



CLEANTECH
クリーンテックグループ

相談役名誉会長 反後 堯雄 (S6/昭和29年卒)

クリーンテックグループホームページURL <http://www.clean.ne.jp/>

Our school is now changing the way students` use their time to give them more choice. Out of the 9 classes for each year level, 4 of them are now classed as "advanced" which means the level has also dramatically increased. For the students who would do anything to study at Kyushu Gakuin, there is an "exclusive application" choice within the high school entrance exams, of which the competition has doubled. The number of general applicants has also grown 6 times. Next year, there may be some backlash since even though we would like to accept 500 or 600 students, we will have to cap it off at 340. We are also maintaining 3 classes for the middle school. Out of the 8 private middle schools in this city, Kyushu Gakuin is the only one which can accept as many as 110 students.

From today, the High School Baseball Competitions have started. The other day I spoke with the coach, Mr Sakai. He said there are a few players who are not yet well known at Kyushu Gakuin, but have a lot of potential. Let`s all go together to Koshien. I`m looking forward to it so please take us there!

Regarding our academics, one of our top senior students was chosen to be part of a group of 50 elite who participate in a yearly summer program sponsored by an American insurance company. She is aiming to enter Harvard University and recommendation letters have already been submitted to about 10 schools. As for the English Ability test "Eiken", if you are able to pass level 2 it is said you are in the top 30% of Kumamoto Prefectural High School. At Kyushu Gakuin, around 20 students achieved this level 3 years ago. 2 years ago it was 41 students and last year 81 students passed. This way of improvement has also significantly grown. To these students I would like to say, "Enjoy your youth together with everyone till you graduate. Our school does not think of high school in a stance that this is just a period 3 years, or university is just a period of 4 years. Think in 100 year periods. If you are able to change, the next generation will also change. Use the Kyushu Gakuin spirit as a base for your growth!"

We will be holding a school information session at the Kumamoto Prefectural Theater where about 1600 people will attend. Kyushu Gakuin is the only school which holds these type of events at the theater. Once it is finished, everyone will come back to our school for a campus tour.

It has been three years since the Kumamoto Earthquake damaged our campus buildings. The old building to the right as you enter along Densha Dori Street has been totally rebuilt. It seems like a different world. Also, there is now a brand new building for the middle school as you enter from the main entrance. This building can be seen on the school`s official website too. The website is updated everyday so anyone can understand what is happening daily at Kyushu Gakuin - by far the most comprehensive school website in the prefecture.

Thank you for your continuous support and thank you for your invitation today.

(訳 S57 マシューバーゼンス)

=同窓会事務室の窓から=
永遠なれ、九学スピリット!

Isao ♥ KoteGawa (=I love KG)

10月12日に東日本～東北を襲った台風19号による豪雨災害で、今だに多くの方々が苦しんでいます。一日も早い復興を祈り被災者の皆様に対し心からお見舞いを申し上げます。

さて、地震より3年半が過ぎ学院のキャンパスも元の形を取り戻し、生徒たちも色々な面でそれぞれに頑張っています。同窓生も相変わらず各分野で遺憾なく九学スピリットを発揮して活躍し、九学の文字が新聞紙上を賑やかさせていることは本当に嬉しいことです。最新のニュースとしては、プロ野球ドラフトで明治大学の伊勢大夢(ひろむ)投手(S68)が横浜DeNAベイスターズに、また主将を務めた川野涼多内野手(現高3)が西武ライオンズに指名されました。今年プロ2年目で西鉄ライオンズの怪童中西太選手の36本の記録に並ぶ本塁打を放つなどで大ブレイクした村上宗隆選手と共に、来シーズンも同窓生はもとより野球ファンを熱狂させてくれることでよう。

今年は「ラグビーワールドカップ2019」「女子ハンドボール世界選手権」という二つの大きな国際大会が熊本で開催されました。ラグビーW杯では野口光太郎九学ラグビー部元監督(S31)が県ラグビー協会理事長として、遠山友寛弁護士(S21)は中央の組織委員会の理事として同大会二試合の熊本招致・運営などに大きな貢献をされました。

S6・J4 首都圏在住者の会
東京久憎会

母校を想い・集い・旅して65年

連絡先 谷山 準二
 〒141-0031 東京都品川区五反田7-23-11-802
 TEL. 03-3492-5733 携帯 090-4923-0344

寿司・季節料理
 くまもと料理

あづま

TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

九学出身の方は2,800円(通常3,200円)のサービス料金でお待ち致しております。

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) **吉村 勉**(S9)

また、肥後象がん工房「光助 [みつすけ]」の4代目社長大住裕司氏 (S27) が、女子ハンドボール世界選手権で入賞者に贈られる金、銀、銅メダルの制作にあたられたことは誇らしいことです。

9月14日に、交通センターの跡地に完成した大型複合商業施設 "SAKURA MACHI Kumamoto" のオープニングセレモニーが行われました。蒲島知事や大西市長らの来賓や諸関係者が大勢集って挙行された歴史的なその式典で、なんと九学放送部の鳴瀬弘人君 (3年) と丸岡明莉さん (2年) が司会の大役を務めたことは大きな荣誉です。今年度のNHK全国放送コンクールに熊本県代表で出場するなどの二人の実績等が評価されて大抜擢されたのです。また、同施設のPRのメインキャラクターは映画俳優で活躍中の高良健吾氏 (S58) であり、彼のポスターを色んなところで目にする事が出来ます。"SAKURA MACHI Kumamoto" に行くときまで大都会にいるような感じです。皆さんも帰郷の際には大きく様変わりをした桜町一帯を是非ご覧頂きたいと思います。

最後になりましたが、この度の小崎義昭先生のご逝去は同窓会にとりまして大きな損失です。実に残念でなりません。半年に及ぶご入院中には足繁く病院に行って私の知らない「九学話」をお伺いしました。そういえば亡くなられて2週間経った頃に、先生に数年前に戴いて私の庭に吊るしてある石斛



(セッコク=蘭の一種) が、高貴で清楚な真っ白な花を咲かせたのです。春にしかな咲かないはずの花が何故今にと不思議でした。

調べてみるとその花言葉は「私を元気づける」というものでした。先生の形見としてこれからも有難く大切に育てていきたいと思えます。

やがて、厳しい冬の到来となりますが、皆様方の益々のご活躍とご健康をお祈り致しております。

帰熊の際には是非同窓会事務室にお立ち寄りください。

(S24回・同窓会副会長・広報委員長)

「関東のいばら会」総会・懇親会に出席

常任幹事 S20 池永 清

7月13日(土)11時半、飯田橋のホテルメトロポリタン エドモントに於いて、「関東のいばら会」(九州ルーテル学院・九州女学院同窓会「のいばら会」の関東支部)総会が開催され、会長代理として出席いたしました。

総会は讃美歌312番(いつくしみふかき〜)と主の祈りによって始まり、役員改選、会計報告等が行われました。今回は任期満了により大西由紀子会長が退任、後任として櫻田勢津子さん(25回生)が満場一致で選ばれました。

総会後は懇親会に移り、谷口美樹・のいばら会会長の挨拶、内村公春院長(前九学院院长)の挨拶・諸報告の後、坂根信義前理事長(S10回前九学理事)の発声で乾杯となりました。熊本からは副会長の原田さん、会計の濱田さん、東京熊本県人会からは守田事務局長が参加、総勢約90名のたいへんにぎやかな会となりました。



特に今回は「スカーフの魔術師」として有名な加賀谷真理さん(32回生日本スカーフコーディネーター協会理事兼認定講師)が講師として参加、見事な魔術師ぶりを披露していただきました。

その後は、支部で新しく発足したコーラス隊ローゼ・フリーデが「エホバは我が羊飼ひ」など三曲を披露しました。

会の最後は讃美歌405番(神ともにいまして〜)を歌い、名残を惜しみながら2年後の再会を誓いあいました。



川崎会計事務所

税理士 川崎 義治

東京九学会監査役(S11)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5丁目24番12号 西池袋ローヤルコーポ902
TEL(03)3984-2858 FAX(03)3984-2868 URL http://www.kkj.biz

翻 訳

竹熊 誠(S15)

TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬3-1-3 プエナテラーサC-711

TEL・FAX(043)299-7521

E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

稲富 昭 先輩を偲ぶ

顧問 S11 連川 悠一



また一人、偉大な先輩が天に召されました。

東京九学会第三代会長（旧制30回）稲富昭様（91歳）です。年号が令和に変わる直前の平成31年1月28日のことでした。それは、私にとっては正に晴天の霹靂と云うべき突然の出来事でした。

と云うのも、正月に賀詞交換をして「元気」でいらっしやるのだと思っていた矢先の2月8日に奥様からの知らせを頂き吃驚した次第です。

諸兄もご存じの通り、稲富先輩は、私のような浅学非才の者と違い九学卒業後留学、ヴァージニア工科大学から、マサチューセッツ工科大学院・ハーバード大学院修了後、ヴォーリズ設計事務所・グロービウスの設計組織 The Architects Collaborative = TAC に勤務、設計実務に関わった後、1963年に帰国、64～78年、国際基督教大学建築顧問を務めるとともに、64年より稲富建築事務所を設立主宰されてきました。

主にキリスト教関連の施設、病院関連の施設を中心に設計され、2018年には、その優れた業績により、日本キリスト教文化協会から顕彰されています。

故郷熊本での作品としては、1986年に九州女学院幼稚園が、その作品として残されています。そして、これらの作品は、稲富昭作品集「目と手としての建築」という著書に記載されている素晴らしい才能を持たれた偉大な建築家です。

この様な先輩が東京九学会会長として会を引っ張ってくださり、会長を引かれた後も会の発展の為に多額の寄附もして頂いたこと、感謝に堪えません。

我々は、先輩の思いを忘れずに会の、より一層の発展に努力することを誓います。

本当にありがとうございました。

どうぞ安らかな眠りにつかれます様、衷心よりお祈り申し上げます。 アーメン

オカヤマくん “228.5cmの世界”

月刊バスケットボール(日本文化出版)好評連載



*オカヤマくん:われらが東京九学会副会長 (S25) 元バスケットボール日本代表選手 岡山恭崇さん

マット君の英語教室

編集部

今回は、阿部院長メッセージ英訳に使われた Set Phrase (ある事象を表す英語の“決まり言葉”)について説明します。

“Jump for joy” (3頁英訳9行目)

Commonly used for when you are very happy

多摩八十八ヶ所第一番札所
真言宗豊山派
安養寺
住職 東京九学会会長 島本誠永 (S30)
〒180-0002
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-21

東京九学会
幹事長 **高森 重視**
(S32)

about something. "She was jumping for joy when she found out she was pregnant".

何事かに大喜びするときに使います。

例：“彼女は妊娠したと知って、それはもう大喜びでした”

“We have come a long way” (3頁英訳24行目)

Used to express progress. This same phrase can also mean physical distance travelled

物事の進行を表す時に、物理的な長い距離の移動を表す時にも使います。

“Cap it off at” (4頁左 上から英訳12行目)

Meaning to stop at a certain number. However, if you want to put a lid on a bottle, you will say

“put a cap on it” “一定の数で止める”ことを意味します。

しかし、“瓶に栓をする”場合は“put a cap on it”

と言って下さい。

“Holding a school information session”

(4頁左 下から英訳5行目)

“Hold” can mean to physically hold - “Hold a cup”.

“Hold” can also mean to have an event - “Hold a competition”

“Hold”は物理的に物を“持つ、押さえる”とかの意味に使えますが、“競争をする”などのように行事にも使えます。

“By far” (4頁右 下から英訳4行目)

This has nothing to do with distance. “By far” means “overwhelmingly”. “By far the best choice”.

“By far the most liked” etc.

これは距離のことではありません。“By far”とは“圧倒的、断然”ということです。“絶対最良の選択”“断然一番のお気に入り”のように使います。

連載：食レポ 九学卒業生経営のレストラン その6 炭火焼鳥 ひらちゃん

まだ暑かった8月27日の晩、島本会長のお出ましを得、竹熊、池永、高木、本郷、マツト、尾上の編集部一行は、転勤で10月に新任地のバンコックに向かうマツト君(S57 マシユー・バーゼンス)の歓送会も兼ねて、1

学年上のS56の平田侑城さんのお店炭火焼鳥ひらちゃん(JR総武線浅草橋西口を出て、左衛門橋通りを神田川に向かって



歩いて直ぐの左側)へ食レポ取材に伺いました。

平田侑城さんは、九州学院(柔道部)・日体大・了徳寺大学職員を経て現事業主という経歴をお持ちで、兄上はもと大相撲力士 千代錦(九州学院 J51)です。

店主のお迎えを頂い



左上：とりのたたき 右：レバー 左下：馬刺し ハツ

てお店に入ると、お勧めのボードの上に、九州学院ウチワとくまもん。ここは東京・浅草橋ではなくて熊本・九品寺か・・・という感じ。さて、次次に出される店主手焼きの焼き鳥、料理は何れも絶品。見ればお値段も大変リーズナブル。

“タイ・バンコック九学会なんて出来んかなー”とか言いながら、食も話も進みました。



なんこつ スパイシー手羽先



いさぎ一旨かった!マツト君元気で行って来なっせ。

こだわりの米・水・人
熊本の日本酒、焼酎おすすめします
地酒処 たちばな酒店
代表 田尻幸史 (S20)
社員 水島 賢 (S38)
熊本市南区田井島3丁目9-7
TEL096-379-0787 FAX096-379-1984



〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-22 805銀座ビル 3F
TEL 03-5568-3011
本郷 久 (S32)

令和元年度会員総会に於いて任期満了による役員改正が行われ、下記の通り新役員が選出されました

役職名		担当・補佐
名誉相談役	旧 28 中園達成	
相談役	S6 緒方昭義	
顧問	S11 連川悠一	
会長	S30 島本 誠	
副会長	S25 岡山恭崇	
幹事長	S32 高森重視	
副幹事長	S33 下田克彦	議事録
会計	S34 岡本 明	S35 松尾秀幸
監査役	S11 川崎義治	
常任幹事	S20 池永 清	
常任幹事	S6 尾上 賢	東九通信
	S6 亀尾要道	東九通信
常任幹事	S30 高木宏一	東九通信
	S57 マシューバーゼンス	東九通信
常任幹事	S43 宮田哲治	ホームページ/広報
常任幹事	S32 本郷 久	企画・渉外
	S39 永谷隆史	企画・渉外
常任幹事	S34 竹尾修一郎	
常任幹事	S36 赤星貴司	総務
常任幹事	S51 坂本泰亮	KG 会

令和元年度寄附納入者(順不同)

卒年	氏名	卒年	氏名
J9 回	西 隆三郎	S26 回	志田伸一
J28 回	松村 修	S28 回	山下泰裕
S6 回	反後堯雄	S30 回	島本 誠
S6 回	亀尾要道	S30 回	高木宏一
S7 回	石井勢祐	S32 回	畦間幸男
S9 回	吉村 勉	S32 回	高森重視
S10 回	山下哲郎	S34 回	竹尾修一郎
S15 回	坂井秀昭	S34 回	中川健藏
S15 回	山本直行	S34 回	岡本 明
S16 回	須藤 護	S35 回	松尾秀幸
S16 回	園田峯生	S37 回	池田光希
S20 回	前田拓昭	S37 回	奈須一廣
S20 回	池永 清	S38 回	小松竜太
S20 回	遠山友寛	S69 回	岡田尚大

訃報 同窓会参与 小崎義昭先生(87才 S4)が9月15日に逝去されました。
先生は九州学院をこよなく愛して、東京九学会にも毎年ご出席下さっておりました。
ご冥福をお祈り致します。

***** NEWS *****

反後堯雄氏(S6)が環境大臣賞(循環型社会形成推進功労者)を受賞し、11月15日、ホテルオークラ



神戸で開催された「産業廃棄物と環境を考える全国大会」の場で表彰式が行われました。

反後氏は現在、平成3年に自身が設立された株式会社クリーンテックの相談役名誉会長、福島商工会議所 復興創生委員会議員として活躍されています。本通信次号に受賞記念論文の掲載を予定しています。

反後氏と同学年S6・J4首都圏在住者の会 東京久憎会65回(昭和29年に発足した第1回久憎会からの通算



回数)総会が10月15日、エクシブ湯河原浜離宮で行われました。65年前に熊本から東京に出て来て進学した九学S6生は、その後も熊本、関西

ほか各地の同窓生との連絡・交友を絶やさず、広き世に立ち国に立ち負える務めを果たさんと働いて、今も九学生徒の心をその儘にシニアの時代を楽しんでいます。

11月7日東京九学会総会前に九学東京若手の会 KG会新卒生歓迎「TOKYOパノラマドライブ」が行われました。



東京駅前を出発した若者はレインボーブリッジからの眺め等を楽しんで戻り、総会会場の学士会館に向かいました

編集後記:今号も、小手川先生はじめ、学院、同窓会、広い年代にわたる会員各位のご協力を頂いて、各界に於ける“九学スピリット”の発露、成果をお伝え出来たと編集部一同喜んでおります。

10月にマシューバーゼンス(マット君S57)がタイ・バンコックに転勤になったので、次回から「マット君の英語教室」は休載としますが、躍動する南東アジアの事情など(暗記すれば英語力向上請け合いの)英文で送って貰って掲載する予定です。師走に向かう折、お体気をつけて。

本稿校正中に、村上宗隆君セ・リーグ新人王決定のニュースが入りました。万歳! Merry Christmas



URL : <http://www.kg-kai.jp/>

九學東京若手の会 KG会

代表 坂本 泰亮(S51)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オピカ内
TEL : 090-3492-5372 E-mail : s51sakamoto@kg-kai.jp

メール用QRコード
連絡はこちらから



株式会社 オピカ

岡本 明(S34)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 Tel 03-5300-0722 Fax 03-5300-0723 <http://www.oka-p.co.jp>